



相模鉄道キャラクター
そうじやん

お客様からのお問い合わせやご意見・ご要望は、
「相鉄お客様センター」でお伺いしています。

TEL.045-319-2111

平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~17:00

FAX.045-319-2191

<https://www.sotetsu.co.jp/contact/>

相鉄 お問い合わせフォーム

発行：相模鉄道株式会社 安全推進部
発行日：2019年6月

あんぜん
あんしん
のために

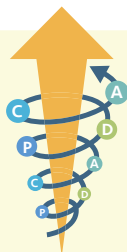
For safety and security in 2019



そうてつを
安全に安心してご利用いただくために
私たちが日々取り組んでいることを
ご報告いたします。

1 基本方針と安全管理体制

具体的な指針の見直しを毎年行っています。



継続的改善活動 【スパイラルアップ】

相模鉄道では、PDCAサイクルの推進による安全管理体制の向上に努めています。

Plan 方針・計画

安全方針

- 1 私たちは、すべてにおいて安全を最優先します
- 2 私たちは、法令を遵守し、執務を厳正に行います
- 3 私たちは、常に安全の維持・向上に努めます
- 4 私たちは、輸送の安全を通じて社会に貢献します

安全重点施策

- 1 リスク情報の確実な伝達と対策確立による事故防止
- 2 確実なスキルの継承

Act 改善

年度末には、安全に関する1年間の取り組みを振り返り、来年度の計画へとつなげています。



マネジメントレビュー
(安全推進委員会)
で1年間の取り組みを
振り返っています。

Do 実行

計画に基づいた様々な取り組みを実施し、安全管理体制の維持・向上を図っています。

夏季安全輸送推進運動 年末年始輸送安全総点検運動

国土交通省関東運輸局からの通達に基づき、毎年夏に「夏季安全輸送推進運動」、年末年始に「年末年始輸送安全総点検運動」を実施しています。



安全統括管理者による講話

夏季安全輸送推進運動期間中には安全統括管理者による講話を開催しています。2018年度には、過去の事故を振り返る「事故防止フォーラム」を開催し安全意識の向上に努めています。



職場巡視

社長・安全統括管理者など経営管理層が自ら巡視を行い、現場の確認を行っています。



部長懇談会

安全に関する要望や意見が社員から直接部長に伝えられ、安全対策に反映されています。



Check 点検・評価

安全管理体制の機能の確認や、各種取り組みを点検・評価します。

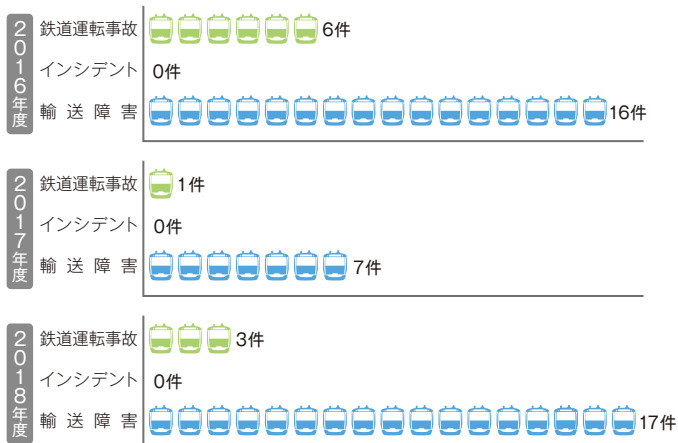


インタビュー形式で社内の安全監査を実施しています。



2 鉄道運転事故等の発生状況

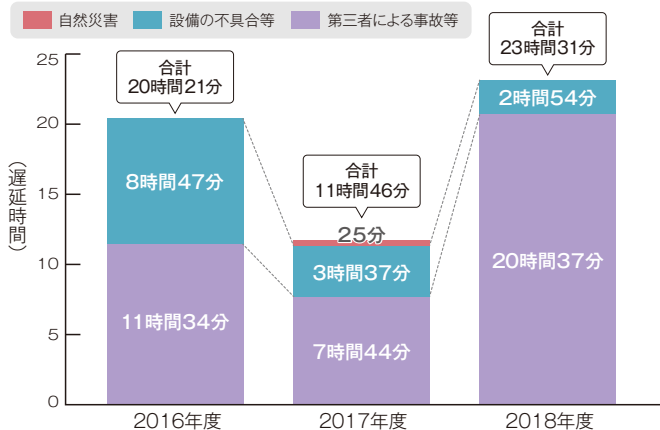
2018年度は合計20件の鉄道運転事故等が発生しました。
このうち18件が第三者による原因のものでした。



鉄道運転事故	列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故、鉄道物損事故の7つをいいます。
インシデント	鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態をいいます。
輸送障害	列車の遅延または運休により、最大の待ち時間が30分以上となった事態であって、鉄道運転事故以外のものをいいます。

遅延時間

最大遅延時間の合計は23時間31分でした。原因別では、第三者原因による遅延が20時間37分、設備の不具合等による遅延が2時間54分、台風、降雪等の自然災害による遅延はありませんでした。



2018年度に発生した鉄道運転事故等のうち、以下の事象について概要をお知らせします。

輸送障害	
発生日時	2018年4月23日(月) 3時20分頃
事象種別	輸送障害
場 所	相模鉄道本線 横浜駅～二俣川駅間
概 要	西谷駅の信号機や転てつ器(ポイント)を制御する装置(連動装置)の保守点検作業中、誤配線による故障が発生し、横浜駅～二俣川駅間で運転を見合わせました。始発より、二俣川駅～海老名駅・二俣川駅～湘南台駅間で折返し運転を行いました。その後、同日6時20分頃に復旧し、全線の運転を再開しました。
原 因	保守点検作業中の誤配線
影 響	<ul style="list-style-type: none"> ●最大遅延 1時間31分 ●影響人員 17,200人 ●運休本数 55本 ●遅延本数 27本
対 策	<ul style="list-style-type: none"> ●明確な表示のチェック図面を作成し、作業責任者の指示のもと図面と配線先を確認します。 ●安全対策の実施状況の振り返り教育を実施しています。

3 安全に関する設備投資

安全で快適にご利用いただけるよう様々な設備投資を実施しています。その一部をご紹介します。

実績 2018年度

49 億円

◆相模鉄道本線（星川駅～天王町駅） 連続立体交差事業

2016年度の下り線高架化に続き、2018年度に上り線の高架化を実施しました。上下線が高架上に切り替わり、高架区間内の踏切が除却されました。



※本事業は横浜市の都市計画事業です。

◆前方監視カメラと 車内防犯カメラの設置

安全・安心の更なる向上のため、前方監視カメラと車内防犯カメラを当社車両として初めて採用した12000系車両を1編成新造しました。



12000系車内防犯カメラ

◆海老名駅総合改善事業

鉄道駅総合改善事業（形成計画事業）として、駅舎の建て替えを行います。2018年度は新設駅舎の基礎工事（基礎杭工事）を実施しました。



基礎杭打設工事状況

計画 2019年度

132 億円

◆ホームドアの設置

駅ホームにおける安全性向上のため、2022年度末までに相鉄線全駅にホームドア設置に向けて、2019年度はホームの補強工事を実施します。



横浜駅に設置したホームドア

◆12000系車両新造

安全性やメンテナンス性を向上させた12000系車両を5編成新造します。



左20000系・右12000系

◆海老名駅総合改善事業

駅舎の建て替えに向け、2019年度は引き続き基礎工事をを行い、鉄骨工事に着手します。



駅舎全体イメージ図（東口ロータリー側から）

※イメージ図は、現時点での完成イメージであり、変更となる可能性があります。

4 安全への取り組み

不測の事態にも迅速に対応できるように
ソフトとハードの両面で対策を講じています。

SOFT 「事故の芽・種」活動の推進

事故に至る前の状態の「事故の芽・種」を収集し、その情報を職場内や社内全体に展開するとともに対策を講じることで、事故や災害を未然に防止する、「事故の芽・種」活動を全社で推進しています。

「事故の芽・種」情報の例



駅構内のエレベーターの上昇速度が異常に遅いことに気づいた。

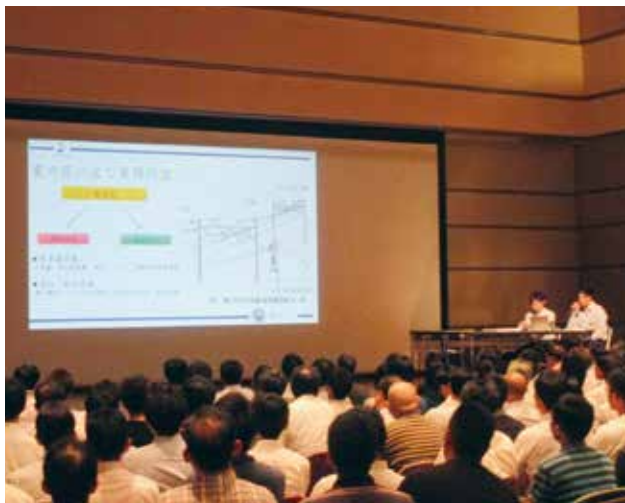
対策



エレベーターの使用を停止し、業者へ修理を依頼した。

SOFT 研究発表

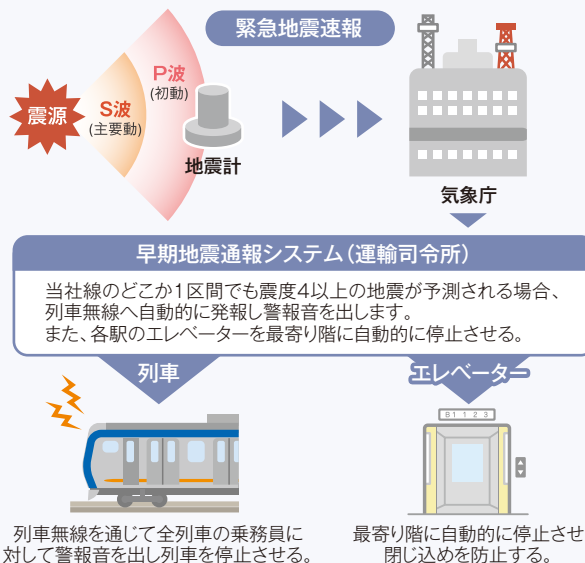
社員が安全に関する研究発表を行い、その内容を社内で展開しています。



研究発表の様子

HARD 早期地震通報システム

気象庁が発信する「緊急地震速報」を受信し、相鉄線沿線で震度4以上の揺れが予測される場合に、列車無線を通じて全列車の乗務員に対して警報音を出し、走行中の列車を停止させて被害の軽減を図るシステムです。



HARD 構造物の改修

いずみ野線の高架橋の高欄(防護壁)の落下防止対策(2017年度着手)を実施しています。また、万騎が原トンネル(横浜市旭区・泉区)内部の改修(2016年度着手)を行うことで、コンクリート片の剥落を防止し、安全性強化を図ります。



高架橋の高欄改修の様子

HARD CPラインの設置

ホーム上における更なる安全性向上のため、視覚に障がいをお持ちの方の意見を参考に、二俣川駅・大和駅・海老名駅・緑園都市駅にCPラインを設置しました。



二俣川駅に設置したCPライン

※CPライン…「Color Psychology(色彩心理)」といい、お客さまに視覚的・心理的にホーム端部の危険性を訴え、ホーム内側への歩行を促しホームからの転落および列車との接触事故を防止することを目的としています。

5 安全に関する教育訓練

定期的な訓練と教育で、
知識と技術のスパイラルアップを図っています。

教育

◆安全講演会

安全意識を醸成するために外部講師を招いて安全講演会を開催しています。この講演会により、鉄道会社の社員としての使命や職責の重要性を確認しています。



安全講演会の様子

◆人材の育成

鉄道輸送の安全確保とサービス向上を図るため、階層別・職種別に必要な知識および技能の習得を計画的に行っています。



運転士用シミュレータ

◆安全教育教材

過去に発生した事故をもとに教材を作成し、安全教育に活用しています。



瀬谷駅構内列車衝突事故再現映像教材

◆教育・研修

全社員を対象にスキルの継承および関係法令等の遵守と安全最優先の意識を徹底させることを目的に行っています。



新入社員研修の様子

教育

安全意識の向上

訓練

訓練

◆テロ対策訓練

不審物に関する予告があった場合の対応訓練を泉警察署と連携して行い、お客さまおよび係員等の安全を最優先に考えて行動し、被害の未然防止と拡大防止を図ることを目的として実施しています。



テロ対策訓練の様子

◆信号扱い訓練

駅の信号やポイントは通常、自動で切り替わるシステムになっていますが、システムの故障などがあつたときに備えて、駅にある信号所で信号やポイントを手動操作する訓練を定期的に行っています。



信号扱い訓練の様子

◆異常時総合訓練

毎年、大和市消防本部等との合同訓練を実施しています。2018年度は踏切での乗用車との衝突事故を想定した訓練を行いました。



異常時総合訓練の様子



6 お客さまへの情報提供

列車の運行情報等をリアルタイムで提供しています。

遅延証明書はホームページや相鉄線アプリから入手できます。



相鉄線アプリの遅延証明書



ホームページの遅延証明書

1 車内表示器

11000系、12000系、20000系では、ドア上に設置した液晶画面で運行情報を提供しています。運行情報の更新時にはメロディ音でお知らせしています。



2 運行情報ディスプレイ

相鉄線全駅の改札口付近に設置し、運行状況や沿線情報をお知らせしています。



電車で

1 車内表示器

改札口で

2 運行情報ディスプレイ

3 相鉄ホームページ

ホームページでは、

- 運行情報
 - 相鉄線全駅の時刻表
 - 時刻検索
 - 路線図
 - 運賃検索
 - 車両図鑑
- などを掲載しています。



<https://www.sotetsu.co.jp/train/>

4 相鉄線アプリ

「相鉄線アプリ」では、

- 運行情報
 - 列車走行位置
 - 時刻表
 - 駅情報
 - 遅延証明書
 - 乗換案内
- などを掲載しています。

<https://www.sotetsuline-app.jp/>



ホーム画面



列車走行位置

5 Twitter (ツイッター)

当社では、Twitter(ツイッター)による運行情報配信サービスを行っています。アカウント@[sotetsu_pr](https://twitter.com/sotetsu_pr)をフォローしてください。

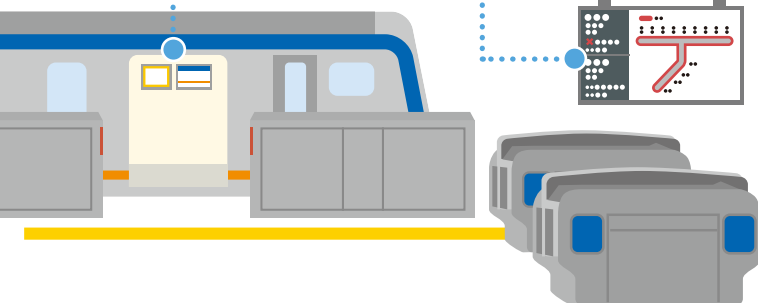


屋外で

- 3 相鉄ホームページ
- 4 相鉄線アプリ
- 5 Twitter (ツイッター)

職場・ご家庭で

- 3 相鉄ホームページ
- 4 相鉄線アプリ
- 5 Twitter (ツイッター)



7 お客さまへのお知らせとお願い

安全にご利用いただくため、ご協力をお願いします。

踏切でのお願い



踏切警報機が鳴り始めた後の無理な横断は、踏切事故の原因となり大変危険です。ですのでおやめください。



踏切内で異常があった時は、非常ボタンを押してください。ベビーカー、シニアカー、車いす等が踏切内で立ち往生した場合は、発見した方がすぐに非常ボタンを押してください。

列車内でのお願い



ドアが開く際は、手やお荷物をドアから離すようお願いいたします。指や手が戸袋へ巻き込まれ、思わぬケガの原因となります。

列車妨害行為禁止のお願い



線路上にものを置いたり、列車にものを投げたり、落書きなどのいたずらすることは犯罪です。絶対に行わないでください。

緊急時にはこのボタンを押して下さい！



ホーム上でのお願い



駆け込み乗車は大変危険です。思わぬケガの原因となりますので無理をなさらず次の電車をご利用ください。



駅のホームには『傾き』があります。ベビーカーや車いすは、しっかりとブレーキをかけてください。

※ホームでお待ちの際は、向きを線路と平行にし、ブレーキをかけてお待ちください。

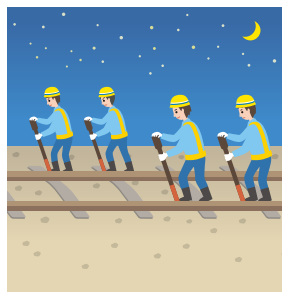


歩きながらの携帯電話・スマートフォン・その他電子機器等の操作はおやめください。他のお客さまとぶつかったり、ホームからの転落の原因となり、大変危険です。



思いやりの声かけが誰かのサポートになります。どなたにも安心してご利用いただけるよう、お手伝いの必要な方がいらっしゃいましたら、『声かけ・サポート』をお願いします。

夜間作業へのご協力について



深夜時間帯には、線路や架線の交換、信号機やトンネルの点検等の作業を行っています。これらの作業は安全な運行を確保するためには必要不可欠なもので、列車が運行している間には実施できないものです。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。